

平成 27 年度 荻谷小学校の教育方針

教育目標 「つなぎ合い、みがき合って、瞳輝く荻谷っ子」の育成

【目指す子どもの姿】

たくましく生きる力を身につけた「かしこい子」「あかるい子」「げんきな子」

- 基本的な知識技能を有し、よく考え、判断し、表現できる児童
- よき生活習慣を身につけた、心豊かな児童
- 友とともに自分を鍛え、ものごとをやり抜く児童

経営方針

「明るく 楽しく 温かく、そして 厳しく めざせ！チーム荻谷」を合言葉に、

- 1 「分かる・できる」授業づくりを推進し、学力の向上を図る。
 - ・「教室コミュニティ」を基盤とした、つなぎ合い、高め合う授業実践を行う。
 - ・教師の個性や特性を生かし、たゆみない研究・研修と実践に努める。
- 2 児童が健康な心身を保持して、安全な学校生活を送ることができる環境づくりを目指す。
 - ・きまりを守った生活、支え合い励まし合う集団づくりを進める。
 - ・楽しく健康づくりを進めるとともに、児童の危機管理能力を高める。
- 3 学校・家庭・地域が連携して教育活動を進め、児童が伸び伸びと育つ教育を推進する。
 - ・芝生の運動場、オープンな図書室等を効果的に使うとともに、「感性や問題意識を高める活動」を通して、児童の学習意欲と感性を高める。
 - ・学校と家庭・地域社会が相互通行できる連携づくりを進める。

本年度の重点努力目標

- 1 基礎的・基本的なことから確実に身につけさせ、学習意欲を高めよう。
 - ・少人数指導やT T指導、通級指導、日本語指導を有効に活用しよう。特別に支援が必要な児童への共通理解を図り、全校体制でよりきめ細やかな指導に努めよう。
 - ・全校読書の時間を充実し、オープンな図書室を積極的に利用させ、児童の読書量の向上を図ろう。
- 2 教師の確かな指導力を身につけよう。
 - ・学習指導要領の内容をふまえ、児童の学びの過程を大切にして児童が主役の「分かる・できる」授業づくりに努めよう。
 - ・現職教育に進んで参加して授業研究や研修に取り組み、授業力向上に努めよう。
- 3 温かい心の醸成と健康な体づくりへの取組を進めよう。
 - ・「道徳の時間」の充実を図り、道徳的価値観の醸成に努めよう。
 - ・「気づき、考え、実行する」児童会活動、「みどりのチーム」での活動を支援し、気づきや思いやりの心を育てよう。また、児童の好ましい人間関係づくりに努め、人権意識の高揚を図るとともに、いじめ・不登校対策に気を配っていこう。
 - ・多様な運動も取り入れた「すこやかタイム」などの毎日の運動や、学校給食を中心とした食育を推進し、児童の健康に対する関心を高めて健康な体づくりをしよう。
- 4 児童にとって安全で、生活しやすい学習環境づくりをしよう。
 - ・校内外における安全指導や情報モラル教育、防災教育を推進し、地域と一体となって児童の安全確保に努めよう。
 - ・校内を掃除、整理・整頓するとともに、芝生や樹木の管理を協力して進め、快適で安全な学びやすい環境づくりをしよう。
- 5 地域の教育力を十分に活用し、地域とともに歩む教育を進めよう。
 - ・家庭教育学級、おやじの会、コミュニティ事業等を有効に活用し、親と教師、地域ならびに保育園・幼稚園・児童クラブが連携して児童を育てよう。
 - ・地域のひと・こと・ものに学ぶ「とぼね学習」を充実させよう。